

安平町まちづくり町民アンケート調査 ～町民意識調査へのご協力をお願い～

日ごろから町政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、安平町では、急激な少子高齢化・人口減少に対応した新しいまちづくりを進めるための2つの基本計画の策定に向け準備を行っています。

- ①「安平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成27年度～平成31年度）
- ②「第2次安平町総合計画」（計画期間：平成29年度～平成38年度）

このアンケート調査は、2つの基本計画の策定にあたり、町の現状に対する町民の皆様の満足度や、将来のまちづくりに対する考え方などの把握を目的として、「安平町まちづくり基本条例」の理念に基づき、多くの町民の意見を反映させるため、全世帯を対象に実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、今後のまちづくりを町民の皆様と共に考えていきたいと思っておりますので、調査の目的・趣旨をご理解いただき、アンケート調査表の提出にご協力をお願いいたします。

平成27年9月 安平町長 瀧 孝

<ご回答にあたっての留意事項>

- (1) ご回答は各世帯ごと1人の方がお答えください（世帯主の方のご回答を希望）
- (2) お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定していますので、お間違いの無いようお願いいたします。○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
- (3) ご記入いただいたアンケート調査表は、9月30日（水）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）

<お問い合わせ先>

安平町役場（早来庁舎内） 企画財政課 企画グループ

電話：0145-22-2751 / FAX：0145-22-3006

Eメール：kikaku@town.abira.lg.jp

あなたご自身のことについておたずねします。

問1 それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性	2. 女性	
(2) あなたの年齢 (10代で世帯主の方は「1.」を選択)	1. 20歳代 3. 40歳代 5. 60歳～64歳	2. 30歳代 4. 50歳代 6. 65歳以上	
(3) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農業 3. 卸小売業・飲食業 5. パートタイム・アルバイト 7. 無職	2. 製造業・建設業 4. その他サービス業等(公務員を含む) 6. 専業主婦(夫) 8. 学生・その他	
(4) あなた以外の家族構成 (①～⑦について、該当するご家族がいる場合にそれぞれの「1.」に○印)	①3歳児未満の乳幼児	1. いる	
	②幼稚園児・保育園児	1. いる	
	③小学生・中学生	1. いる	
	④高校生	1. いる	
	⑤大学生・専門学校生(短大・大学院生も含む)	1. いる	
	⑥上記④・⑤を除く18歳から64歳までの方(配偶者を含む)	1. いる	
	⑦65歳以上の高齢者(配偶者を含む)	1. いる	
(5) あなたの居住地	1. 追分旭 4. 追分春日 7. 追分若草 10. 追分緑が丘 13. 追分青葉 16. 安平 19. 早来北進 22. 早来栄町 25. 早来新栄	2. 追分向陽 5. 追分豊栄 8. 追分花園 11. 追分本町 14. 追分白樺 17. 早来緑丘 20. 東早来 23. 早来北町 26. 早来源武	3. 追分美園 6. 追分弥生 9. 追分柏が丘 12. 追分中央 15. 早来瑞穂 18. 早来守田 21. 早来大町 24. 早来富岡 27. 遠浅
(6) あなたの居住歴	【安平町での居住歴】		
	1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満 4. 20年以上		
	【安平町への居住の経過】		
	1. 生まれてから今まで安平町に住んでいる。 2. 安平町出身だが、安平町以外での居住経験がある 3. 道内の他市町村から転入してきた。 4. 北海道外から転入してきた。		

問2 安平町に住むようになった理由についておたずねします。該当する内容のものをいくつか選んで番号に○印をつけてください。

1. 生まれてから今まで安平町に住んでいる	
2. 実家がある（あった）から	3. 就職・転勤・進学などの関係で
4. 結婚した夫（妻）が住んでいたから	5. 家族・親戚などが住んでいたから
6. 買い物など日常生活に便利だから	7. 通勤・通学などに便利だから
8. 病院などへの通院に便利だから	9. 居住環境が良かったから
10. 教育・子育て環境が良かったから	11. 希望する物件があったから
12. その他（ ）	

あなたの暮らしのことについておたずねします。

問3 日常生活における日用品（食料品など）の買い物について、最も多いと思う「行き先」と「移動手段」をおたずねします。（1つだけに○印）

行き先	1. 安平町内 2. 苫小牧市 3. 千歳市 4. 恵庭市 5. 札幌市都心部（札幌駅・大通周辺） 6. 札幌市（都心部以外） 7. その他市町村（ ）
移動手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. バス 5. JR 6. タクシー 7. その他（ ）

問4 日常生活における非日用品（衣料品や贈答品など）の買い物について、最も多いと思う「行き先」と「移動手段」をおたずねします。（1つだけに○印）

行き先	1. 安平町内 2. 苫小牧市 3. 千歳市 4. 恵庭市 5. 札幌市都心部（札幌駅・大通周辺） 6. 札幌市（都心部以外） 7. その他市町村（ ）
移動手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. バス 5. JR 6. タクシー 7. その他（ ）

問5 病院などへの通院について、最も多いと思う「行き先」と「移動手段」をおたずねします。（1つだけに○印）

行き先	1. 安平町内 2. 苫小牧市 3. 千歳市 4. 恵庭市 5. 札幌市都心部（札幌駅・大通周辺） 6. 札幌市（都心部以外） 7. その他市町村（ ）
移動手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. バス 5. JR 6. タクシー 7. その他（ ）

愛着度・定住意向についておたずねします。

問6 あなたは、安平町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。(1つだけに○印)

1. 感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば感じていない
5. 感じていない

問7 定住意向についておたずねします。

① あなたは、今後も安平町に住み続けたいと思いますか。(1つだけに○印)

1. 住み続けたい
2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらともいえない

「1.」または「2.」に○を付けた方は②にお答えください。

4. どちらかといえば住みたくない
5. 住みたくない

「4.」または「5.」に○を付けた方は③にお答えください。

② 住み続けたい主な理由は何ですか
(2つまで○印)

1. 住み慣れた土地だから
2. 家や土地があるから
3. 親や親類がいるから
4. 友人など人間関係があるから
5. 自然が豊かだから
6. 教育環境がよいから
7. 通勤や通学が便利だから
8. 日常の買い物が便利だから
9. 生活環境がよいから
10. 職場があるから
11. 町の将来に希望がもてるから
12. 特に理由はない
13. その他(具体的に:)

③ 住みたくない主な理由は何ですか
(2つまで○印)

1. 日常の買い物が不便
2. 道路事情や交通の便が悪い
3. 地域の行事や近所づきあいが面倒
4. 子どもの保育・教育に不安
5. 町内に適当な職場がない
6. 保健・医療サービスや施設が不足
7. 福祉・介護サービスや施設が不足
8. 消防・防災・防犯体制に不安
9. スポーツ・レジャー・文化施設が不足
10. 生活環境施設の整備が遅れている
11. コミュニティ活動など住民交流がない
12. 情報通信基盤が整っていない
13. その他(具体的に:)

まちの状況と今後の取組みについておたずねします。

問8 安平町について、現状の満足度と、将来における重要度をおたずねします。

① あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれについて当てはまる番号1つに○印をつけてください。

② あなたは、以下の項目について、将来的にどの程度重視すべきだと思いますか。それぞれについて当てはまる番号1つに○印をつけてください。

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である		重視している	どちらかといえば重視	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
1 生活環境分野											
①自然・環境保全の推進 (環境美化・環境保全活動の促進・環境汚染の防止等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②水道施設の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③下水道施設の整備 (公共下水道・合併浄化槽)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④ごみ処理対策・リサイクル (ごみの減量化・再資源化の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤公園・緑地・墓地の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥美しい地域景観の形成	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦道路整備 (国道・道道・町道・除雪)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧公共交通の利便性の確保	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である		重視している	どちらかといえば重視	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
⑨情報通信基盤の整備 (情報ネットワーク等の整備・活用)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑩住宅対策の充実 (宅地整備、公営住宅等の整備、民間賃貸住宅の建設促進、定住対策)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑪消防・救急体制の充実 (消防施設・消防体制)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑫防災対策の推進 (情報伝達手段・自主防災組織支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑬防犯・交通安全の推進 (地域防犯対策・防犯灯整備・交通安全対策)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
2 保健・医療・福祉・介護分野											
①保育サービスの充実 (子育て支援サービス・施設)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②保健事業の推進 (健康診査・検診・予防接種等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③医療体制の確保 (地域医療・広域医療)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④地域福祉の推進 (地域支え合い・ボランティア・母子福祉等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤社会保障の充実 (国保・年金制度の周知等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥しょうがい者福祉の充実 (就労支援・移送サービス等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦高齢者福祉と介護保険の充実 (介護サービス・施設整備)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である		重視している	どちらかといえば重視	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
3 産業・経済分野											
①農業の振興 (基盤整備・担い手・酪農畜産振興)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②林業の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③企業誘致の推進等 (企業誘致・立地企業支援)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④商業の活性化 (中心市街地対策・空き店舗対策)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤雇用対策 (雇用創出・雇用情報提供)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥起業支援対策 (相談窓口・情報提供)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦観光を通じた交流促進 (交流を通じた新たな商品開発)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧地域エネルギーの活用 (地域資源・再生可能エネルギーの活用等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
4 教育・文化スポーツ分野											
①就学前教育の推進 (学校教育との一体的サービス提供)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②学校教育の充実 (地域連携・教育内容・指導の充実)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③追分高等学校存続支援 (特色ある教育活動への支援)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④学校教育施設等の整備 (学校施設等整備・改修等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤生涯学習活動の推進 (人材育成・芸術文化スポーツ活動の推進)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥生涯学習施設の整備 (社会教育施設・社会体育施設)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である		重視している	どちらかといえば重視	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
5 コミュニティ・住民参画・男女共同参画社会・人権・行財政分野											
①コミュニティ活動の促進 (自治会・町内会活動等への支援)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②住民活動団体の支援 (ボランティア団体・NPO等支援)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③地域間交流活動の充実 (町民交流・地域間・国際交流等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④男女共同参画社会の推進 (意識啓発・女性参画推進)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤人権の尊重 (人権教育の推進・啓発・人権相談)	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
⑥住民参画の促進 (広報・広聴活動の充実、住民参画機 会の拡充等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦行財政改革の推進 (信頼回復、事務事業の見直し、組織 機構改革、人材育成等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧広域行政の推進 (ごみ処理・消防など一部事務組合、 東胆振定住自立圏)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

問9 あなたは、今後のまちづくりにおいて、安平町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(2つまで○印)

1. 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち
2. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
3. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
4. 地域資源を活用した多くの人が集まる観光・交流のまち
5. 基幹産業である農業と商業・工業の連携による産業が躍動するまち
5. 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化・スポーツのまち
6. 町民と行政が協力しながらまちづくりを行う住民参画・協働のまち
7. その他(具体的に: _____)

問10 あなたが安平町の自慢を1つあげるとしたら何を思い浮かべますか（自由記載）

(たとえば) 都市に近い利便性 アサヒメロン チーズ 豊かな自然 食べ物がおいしい など

問11 第2次総合計画の策定にあたって、およそ10年後の安平町の「望ましい姿」・「目指すべき姿」・「進むべき道すじ」・「まちづくり」などについて、ご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。（自由記載）

(たとえば) まちの魅力、良いところ、守りたいこと、活かしたいこと、とくに改善したいこと、新しくこうした方が良いという提案 など

次のページからは人口減少対策に向けたアンケートとなります。

